

高大連携センター主催 出張講義「関大の知にふれる」開催報告

高大連携センター主催による大学で学ぶことの意義を見出し、目的意識を持った学習に繋げていくことを目的とした高校へ出張講義(模擬講義)を実施し、本事業研究メンバーによるメディカルポリマーに関する講義を下記のとおり行いました。

高校生対象 出張講義(模擬講義) 「関大の知にふれる」

開催日時 : 2017年 11月15日(水)

開催場所 : 学校法人 静岡理工科大学 星稜高等学校

【演題】 「化学の力で病気を治療する 一命を守る化学素材」

【講師】 平野 義明 (化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)

【講演内容】

本学高大連携センターが主催する高校1・2年生対象出張講義「関大の知にふれる」において、本事業の研究メンバーによる模擬講義を星稜高等学校にて行いました。

高校生だけでなく、高校教員からも分かりやすく、大学での研究をイメージさせる講義を熱心に聴講していました。本講義を通じて、高校生達にメディカルポリマーへの関心だけでなく、医療への貢献が医学部、看護学部、薬学部だけではなく、工学部でも可能であることがわかる有意義な講義となりました。

